

# 福山市 全域マップ

福山市の観光名所、史跡、グルメ、アミューズメントスポットをご紹介します！

■=施設名 ■=体験メニュー名



## 宇宙の救世主は福山の世界的メーカー

「宇宙ごみ(スペースデブリ)」を除去するシステムに必要な電気を通すひも状の網「導電性網状テザー」。これを開発したのが、魚網を作る日東製網。無結節網で世界ナンバーワンのメーカーだ。



## 日本でここだけ! 紙ヒコーキ博物館

館内には数え切れないほどの紙ヒコーキが! 館長は室内滞空時間ギネス記録保持者。紙ヒコーキへの想いがたっぷり詰まった日本唯一の博物館。

## 大人のたしなみ、仁丹創業者・森下博の出身地

鞆町出身の森下博が薬種商「森下南陽堂」を創業。これが後の森下仁丹となった。森下は新聞各紙に鯛網の広告を出したり、大礼服マーク入りの町名看板を設置するなど、鞆町の発展にも寄与した。



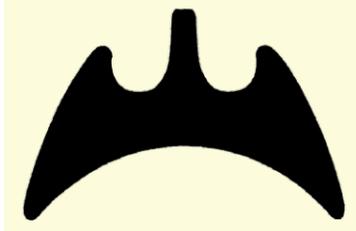
## 福山生まれのフットベースボール

キックベースボールのルールをもとに考案された福山生まれのスポーツ。発祥は1957年ごろだとか。約60年続く夏の球技大会では、市内各学区から参加する50以上のチームが、福山イチをめざす!



## 福山のルーツはコウモリ?

福山の地名の由来は諸説あるが、福山城周辺はかつて「蝙蝠山」と呼ばれ、「蝠」の文字が「福」に似ていることから「福山」となったとも言われている。福山市の市章は、コウモリを「山」の字体にデザイン化したもの。



# ふくやま とんぼあ

「福山ふるさと大使」小林克也さんも驚き!

もっと福山が好きになる11の面白ネタを厳選して紹介!

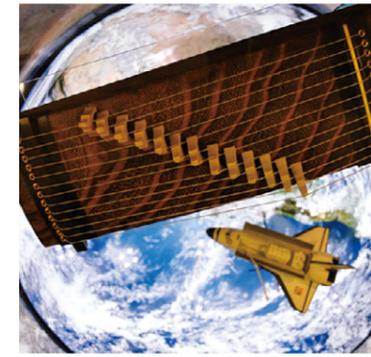
## 謎のペールに包まれたまち 草戸千軒町遺跡

芦田川の中州で発見された草戸千軒町遺跡。長い間、幻のまちとされてきた。近年の調査で実態が明らかに。出土品は平安時代から江戸時代初めのもので、100万点を超える。



## 福山の魅力を全国へ発信!

福山の魅力を国内外に発信する「福山ふるさと大使」を創設。2017年9月、その第1号に就任したのが、DJ、俳優として活躍する福山市出身の小林克也さん。



## 宇宙で奏でられた福山箏

2010年に打ち上げられたスペースシャトルに搭載した山崎直子さんの依頼で製作された、通常の5分の1サイズの福山箏。実際に国際宇宙ステーションで演奏された。



## マニア垂涎! 福山自動車時計博物館

乗れて、触れて、撮れる、レトロ感あふれる体験型の博物館。クラシックカーや国内外のアンティーク時計などを展示している。

## 明治から平成を生きた文豪・井伏鱒二

「山椒魚」「黒い雨」など、牧歌的なユーモア小説から骨太なリアリズム作まで、さまざまな名作で知られる井伏鱒二は福山市出身。鞆の浦に深い愛情をもち、随筆でも頻繁に取り上げている。



## 日本唯一! 箏曲コンクール

福山箏を全国に発信し、子どもの琴演奏技術の向上のために開催される「全国小・中学生箏曲コンクール」。1983年から続く、最も歴史ある小中学生のための箏のコンクール。

